

2023年度医科学専攻シラバス

授業科目名	産学連携特論
コーディネータ	野津 寛大
授業形式	講義
単位数	1単位
開講時期	6月-7月
曜日・時限	別途通知
重複履修	不可
授業のテーマ	産業界、医療界、官のリーダーや学内のイノベーション創出精通者を講師として招聘し、研究開発の実際およびイノベーション創出を目指した産学連携の現状と今後の展望を示す。
授業の到達目標	生命医学領域の研究開発の実際、および産学官連携の実例などを学び、イノベーション創出のための基礎的知識を修得する。
授業の概要と計画	生命医学領域の研究開発の実際、および産学官連携の実例などを学び、イノベーション創出のための基礎的知識に関する授業を8回程度開講する。 別途「2023年度産学連携特論開講表」により通知する。
成績評価方法	各授業の受講レポート50%、平常点評価(質疑応答時における発言等の授業への参加度)50%で評価する。
成績評価基準	生命医学領域の研究開発の実際、および産学官連携の実例などを学び、イノベーション創出のための基礎的知識を修得できているか。 講義への出席状況(8回以上の出席を必要とする)および毎回の受講レポート(200字程度)の提出により総合的に評価し、講義の内容を十分に理解して知識を取得し、意欲的に講義に参加したと判断できる場合を合格とする。
履修上の注意 (関連科目情報)	受講生の積極的な質問・発言を期待する。 講義の途中入室・途中退席は原則不可とする。 1)遅刻限度について 授業開始後15分後(18:15)を過ぎますと、やむを得ない事由のない場合は、入室できません。 「やむを得ない事由」・・・急を要する患者対応・交通機関等の遅れ 2)入室時に、レポート用紙を配付します。なお、配付は、授業開始後15分以内とします。 3)レポート提出がなければ、出席とはみなしません。 4)出席表は授業終了後、レポート提出時に記入してください。
事前・事後学修	事前学修:各回の授業で取り扱う項目について、著書や発表論文等を読んだ上で、疑問点をまとめておくこと 事後学修:授業で取り扱った著書や発表論文等を再読し、授業で学んだことについてまとめること
オフィスアワー・連絡先	【研究室】医学研究科 管理棟 3階 学務課大学院教務係の窓口に申し出てください。 【連絡先】kobegsm@med.kobe-u.ac.jp
学生へのメッセージ	不明な部分がある場合は、躊躇せずに質問することを心がけること。 積極的態で、何事にも興味を持ち授業に望むこと。
教科書	必要な場合は、別途「2023年度産学連携特論開講表」により通知する。
参考書・参考資料等	必要な場合は、別途「2023年度産学連携特論開講表」により通知する。
授業における使用言語	日本語
キーワード	